

9月1日は  
「防災の日」



初期消火訓練(昨年の防災訓練)



応急担架で負傷者を搬送(昨年の防災訓練)



高山防災ラジオ。屋内でも緊急情報の取得が容易



平成16年の台風23号で被害を受けた岡本橋(高山地域)

# 『もしも』の時に備える

## 9月は防災月間／8月30日～9月5日は防災週間です

災害はいつ起こるかわかりません。事前に準備できることはしておくことが重要です。「安全は準備に比例する」といわれるように、準備したことは必ず安全につながります。日ごろからできることを実際に行動に移し、「もしも」の時にも安全が確保できるよう、今から備えておきましょう。

### 備えも十色 自然災害

高山市は周囲を山々に囲まれた中山間地であり、豪雨の際は「土砂災害・浸水災害」に十分警戒する必要があります。また、「高山・大原断層帯」など多数の活断層があるほか、焼岳や御岳山などの活火山もあります。また、冬は雪が多く降る豪雪地帯でもあり、それぞれに対応していろいろな備えが必要な地域です。

### 地域の防災力 高まる共助の役割

災害から生命、財産を守るためには、自分の命は自分で守る「自助」が基本となりますが、地域を守る備えと行動を周りの人たちと協力して行う「共助」の役割には大きなものがあります。例えば、阪神・

淡路大震災では、約8割の方が近所の住民によって救出されたといわれていますし、平成19年の能登半島地震や新潟県中越沖地震では、町内会などによる高齢者の避難支援が行われました。

今後、高齢化が進む中で、地域社会での「共助」の果たす役割が一層大きくなっていきます。

### 防災訓練で 災害時の活動を再確認

毎年、9月1日を「防災の日」、8月30日から9月5日までを「防災週間」9月全体を「防災月間」として、全国的に防災訓練や防災意識啓発イベントなどが開催されます。日ごろからの備えについて、防災訓練や防災月間をきっかけに、もう一度考えてみんなで実行してみましよう。

高山市でも9月26日に「高山市



市内272カ所に整備されている防災行政無線。拡声器には無線電話が備え付けられ、市役所本庁と通話ができます

あなたの行動と地域のつながりで  
高めよう地域の防災力！

## 高山市総合防災訓練

- とき 9月26日(日) 午前8時～
- ところ 北小学校グラウンド(高山地域) 各支所地域

地震発生を想定して避難誘導、初期消火などさまざまな訓練を行います。ご家族そろうてぜひ参加しましょう。

問合先

企画課  
353134

総合防災訓練」を市内全地域で実施します。みなさんもご家族そろうて訓練に参加して、災害時の防災活動について再確認しましょう。